

Ⅲ. 館山港・・・・・・・・館山市

後継者育成支援を目的とするウミホテル観察会の開催

- ◆ 開催日 平成26年7月12・19・20日及び8月12日・16日・23日各日19時から21時まで
- ◆ 場 所 “渚の駅” たてやま及び館山夕日栈橋
- ◆ 実施内容

関東で唯一みなとまちづくりマイスターに認定されている三瓶雅延氏の主宰する館山ウミホテル観察倶楽部が開催している『ウミホテル観察会』はボランティアスタッフの高齢化などの理由により継続した開催が困難となっていることから、本事業においてボランティアスタッフを募集したところ、5名の方から応募があり、観察会の準備から採集までを体験していただき、自ら観察会を開催できるスキルを身につけていただいた。

本事業の実施については、観察会を委託する三瓶氏と打合せを行い、ボランティアスタッフの募集や観察会開催日などを決定した後、市広報紙、ホームページへの掲載、プレスへの情報提供などに併せて、リーフレットを作成し市内回覧や県内道の駅や県内外の観光施設などへ設置し、ボランティアと観察会参加者を募集し、観察会に先立ちボランティア希望者へ本事業の趣旨、ウミホテルの生態や採集瓶について学んでいただく説明会を開催し、修了後に実際にウミホテルを採集していただいた。また、ボランティアスタッフたちは5回開催した観察会において、三瓶氏をはじめ館山ウミホテル観察倶楽部のスタッフに指導を受けながら採集瓶の準備を行った。栈橋で行ったウミホテルの採集では、それぞれが1人で4～5組程度の参加者を受け持ち、補助を行った。今回、開催日の2日間が雨天のため屋内で開催となったが、暗室で事前に採集しておいたウミホテルを参加者の手のひらで発光させる補助などを行った。

また、観察会に参加した方たちは、自分で採集したウミホテルを手のひらに乗せ、マリンプルーの発光現象を楽しんだ。

【観察会参加者人数】

開催日	参加者	ボランティア	備 考
7月19日	41名	1名	※雨天のため屋内開催
7月20日	93名	3名	
8月12日	118名	4名	※雨天のため屋内開催
8月16日	96名	5名	
8月23日	96名	5名	
合 計	444名		

【ボランティア】

1. 性別： 男性 3名 女性 2名
2. 年齢： 40代 2名 60代 1名 70代 2名
3. 居住地： 市内 3名 市外 2名（※君津市、東京都武蔵野市）
4. 応募理由：①以前、三瓶氏のウミホタル観察会に参加し、興味があった。②町内会で子供たちにウミホタルを見せてあげたい。

◆ 感想

ウミホタルの放つ幻想的なマリンプルーの光は、老若男女問わず深い感動を与える。また、それが自分で採集したウミホタルであれば、より一層大きな物となる。

みなとまちづくりマイスターの三瓶氏は観察会の最後に必ず『ウミホタルはきれいな海に生息する生き物です。この館山湾のきれいな海をいつまでも守っていききたい』と参加者へ呼びかけます。今回、本事業を活用して新たなサポーターの育成が出来たこと。また、県内外から館山へ来られた参加者へ豊かな自然を残す館山湾のウォーターフロントの魅力や環境保護意識の啓発を存分に伝えられたと考えています。

また、今後もウミホタル観察会を開催し、多くの方にウミホタルの光による感動の和を広げられるよう、継続して後継者育成支援をしていきたいと思ひます。

実施概要写真



ボランティアスタッフ説明会



説明会後に実際にウミホタルを採集



みなとまちづくりマイスターの三瓶氏



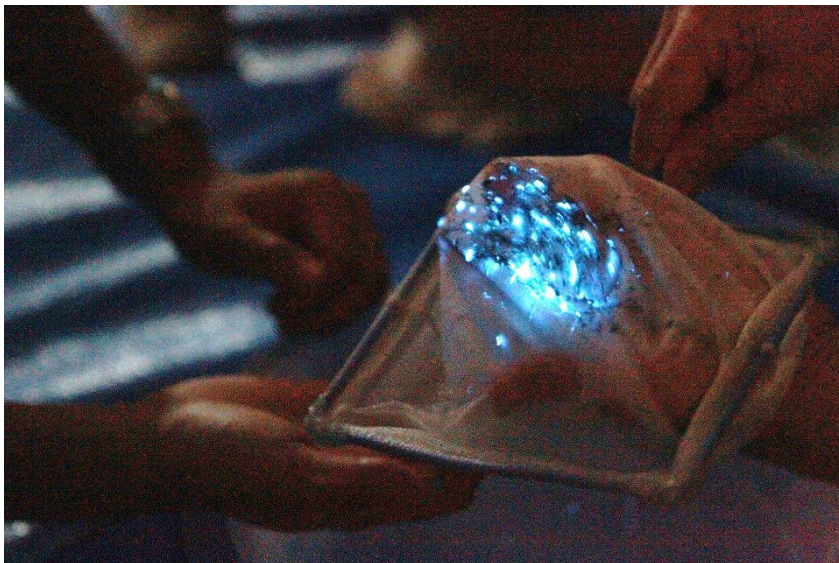
ウミホタルを手に乗せる参加者



雨天のため屋内で観察会



事前に採集したウミホタル



マリンプルーに光るウミホタル